



NU-263 高分解能走査型電子顕微鏡

日本電子社製 JSM-IT800

SEM	登録ファイル	添付ファイル
	<p>① 撮像ファイル (.jpg, .jpeg, .bmp, .png, .tif) ※.tiffは登録できません</p> <p>② 測定パラメータに関する.txtファイル</p> <p>①②の同時登録が必須です</p>	<p>無し</p>
EDS	登録ファイル	添付ファイル
	<p>各元素のマッピング画像、及びMap Sum Spectrumをそれぞれ.csv, .txtでエクスポートしてください (別紙1、2参照)</p> <p>①各元素マッピングデータの.csvファイル</p> <p>② Map Sum Spectrumの.txtファイル</p> <p>①②の同時登録が必須です</p> <p>構造化され、生データではない形となります</p>	<p>その他のファイル</p> <p>必須ではありません</p> <p>構造化されません</p>

SEM、EDSの2つのデータセットを用意しますので、装置のご利用に合わせて登録をしてください。例えばSEM、EDSの両方を使用された場合は、両方のデータセットにデータを登録します。尚、マッピング測定を行わない場合はEDSのデータ登録は不要です。



原則、実施日毎の登録をお願いします。

同日撮像した同じ試料の画像であれば、一緒に登録ファイルへ登録してください。

別の試料を使用した場合・またはEDSで複数エリアのマッピング測定をした場合は、**実施日が同日であっても一緒に登録をせず、「連続登録」を行ってください。**

(連続登録については、データ登録マニュアル[6/8]参照)



お問い合わせ hata.chiharu.n5@f.mail.nagoya-u.ac.jp

ARIM名古屋大学
加工・デバイスプロセス分野
データ登録担当：秦

各元素のマッピングデータの.CSV出力

- ① 出力したい画像上で右クリック
- ② エクスポートデータのみ
→.TSVまたは.CSV をクリック

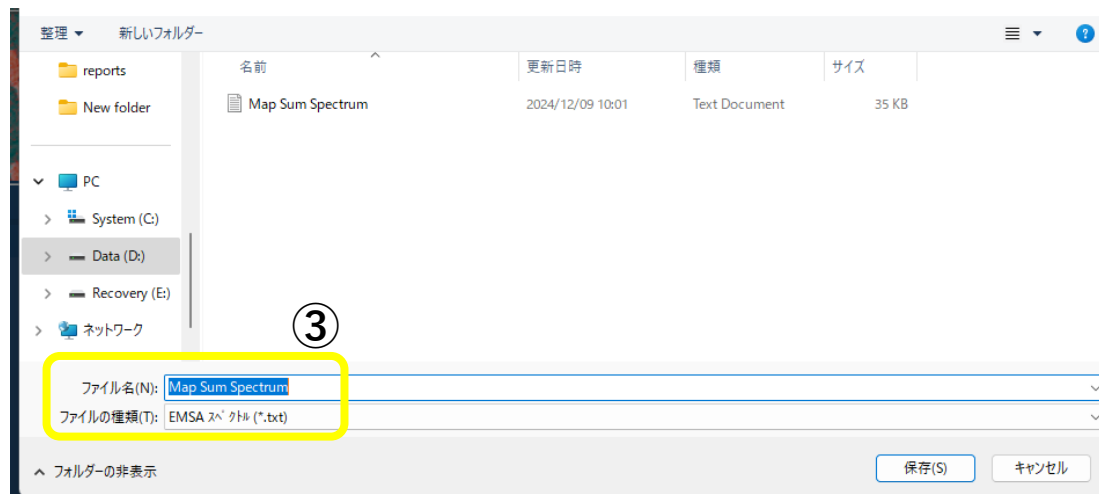


- ③ ファイルの種類はCSVを指定して保存

*複数の分析領域で測定を行った場合は
ファイル名に枝番を付けるなどして
分析領域ごとに区別をつける

Map Sum Spectrumの.txt出力

- ① Map Sum Spectrum表示エリアで右クリック
- ② エクスポート → EMSA…をクリック



- ③ ファイルの種類は.txtを指定して保存

*複数の分析領域で測定を行った場合は
ファイル名に枝番を付けるなどして
分析領域ごとに区別をつける

